

本郷谷けんじ氏

平成26年松戸市長選挙立候補予定者への公開質問状

作成：松戸を良くする、市民の「ゆる〜い」ネットワーク

1 本質問状の作成にあたり、グループ内で意見を集約したところ、以下の市政に対する要望が挙げられました。これらの要望について、具体的な方策をご提示ください。

(1) 保育サービスを向上し、市民がよりよいサービスを選択できるしくみがほしい
○子育てコーディネーターを19施設に配置し子育てに関するあらゆる問題に的確に回答できるような仕組みをつくっています。

○許認可保育園、無認可保育園、一時預かり保育等多様に進めています。

○小さなお子様にはより丁寧に対応できるように小規模保育園もせいびしています。

(2) 多様な働き方に対応可能な保育サービスを充実させてほしい

○24時まで預かる夜間保育を開園し、今後も充実させていきます。

(3) すべての子供が平等に学べる環境がほしい

○学力向上や生徒の家庭環境もを踏まえた学級づくりのために、市内小中学校へ専門スタッフを派遣しています。(派遣延べ人数 251 人)

(4) 小中学生の登下校時の安全・防犯対策を充実させてほしい

○活動補助により市民ボランティア組織を強化します

○防犯カメラ設置1000台を目指し推進しています。

(5) 出生率を高めてほしい

○特定不妊治療(体外受精・顕微授精)助成を実行しています

○市立病院を日本トップクラスの周産期医療病院として建設します。

(千駄堀)

○広報まつどに”今月の松戸の赤ちゃん”コーナーを設け市民あけて祝福していきます。

○適齢期の若者の婚活を支援していきます。

(6) 児童虐待を減らしてほしい

○保健師や助産師等が生後4ヶ月・1、5歳・3歳児のいる家庭を

訪問し、子育て支援を行い、又、児童虐待防止にもつなげます。

(7) 障害児のデイサービスを充実させてほしい

- 中学生でも学童保育ができるようにしました。
- さらなる充実に努めます。

(8) 障害者が働きやすい環境を整えてほしい

- 障害者の総合相談窓口である松戸市基幹相談支援センターCOCOC を開設しています。
- 市役所で就労を経験した後、民間企業等への就労を支援します。
- 障害者就労支援(実のりの会に委託)を充実します。

(9) 働き盛りの世代を増やしてほしい

- 新婚生活を松戸で迎える方への家賃補助を検討します。
- 3世代を松戸で居住される方への住宅補助を検討します。
- 松戸への企業誘致基金がこれまではゼロだったものを8000万
予算化し、これからも増額し強化していきます。

(10) 市内企業の振興に力を入れてほしい

- 中小企業支援金を増額し頑張る市内事業化を応援していきます

(11) 団地の空き部屋を有効活用してほしい

- URと共同して団地リニューアル事業を進めます。

(12) 図書館のあり方を検討し、さらなる充実をはかってほしい

- 松戸駅リニューアル事業に合わせ、東地区を文化ゾーンとして整備
していきます。そのゾーンの中心に新コンセプトの松戸中央図書館建設
を構想にいれています。
- 現在の分散している地域図書館は地域にあった図書の充実をはかります。

(13) 原子力に頼らないエネルギー施策を推進してほしい

- 公共施設におけるオンサイト発電を研究中です。
- ソーラー発電導入家庭に補助を実施しています。
- 廃油を利用したバイオ燃料利用を研究中です。

(14) 市外からも人を呼び込むため、観光資源を有効活用してほしい

- これまでの組織『商工観光課』から独立した『文化観光課』を設置し
政策立案・予算化・実行を行っています。

- (15) 学校の跡地を有効活用してほしい
- 新松戸の学校跡地は公共施設と居住空間の融合利用で進んでいます
 - 子供・老人がともに遊べる施設利用やボランティアセンターとしての活用等検討中です。
- (16) リタイヤ世代や主婦が気軽に起業（就業）できる環境を整えてほしい
- 『夢・窓口』を市役所内に設置します。チャレンジしてください。
 - ボランティア登録により有償で働ける職場を整えていきます。
- (17) 高齢者のコミュニティづくりを推進してほしい
- 高齢者のあらゆる相談窓口として地域包括支援センターを11ヶ所設置しました。
 - ボランティア団体やクラブ活動団体への補助を行い高齢者の活躍の場を拡充させていきます。
 - 広報まつどを市役所版と市民版の2種類を発行し、コミュニティづくりに役立てていきます。
 - 松戸シルバリンピックを開催し、高齢者を盛り上げていきます。
- (18) 市立病院のあり方の方向性を確定させてほしい
- 周産期医療、高度医療、緊急医療を強化し、新病院として千駄堀に建設する事が議会にも承認されています。
 - 円高による資材高騰、被災地復興・東京オリンピックによる建設業者人手不足により入札が不調になっていますが、新たに19社による応募形式により業者を決定します。
- (19) 低投票率（政治的無関心）を解消してほしい
- これは市民の意識の問題です。
- (20) 市職員の人件費を見直しつつ、モチベーションアップをはかってほしい
- 縦割り組織、ピラミッド組織をフラットで横串がとおる組織変更を行っています。（本部制の廃止、総合政策調整部設置）
 - 目標管理制度導入により目標を達成した人を評価するシステムや提案制度の導入により市役所内の活性化を図っています。
 - 民間からの中途採用を活発化させ民間感覚で仕事の進める一方、市役所内にあらたな刺激を注入しています。

(21) 市の歳入を増やす取り組みを進めてほしい

○松戸の都市ブランド、物産ブランドが高揚してくると自然と選ばれる都市として人口が増え税収がアップしてきます。

○“文化の香りがする街”としてのブランドづくりに全力を上げています。

○税滞納者、不当生活保護費受給者対策にも力をいれます。

2 市長選挙の立候補を検討するにあたっての「思い」について、下記のとおり伺います。

(1) なぜ立候補を検討しているのですか。端的にお答えください。

○就任一年目に東日本大震災があり、福島からの避難民受け入れ、復興支援、松戸市のホットスポット対応、公共施設の耐震化に全力をあげました。

その分、4年間において着手したが完了していない政策、やり残した課題がたくさんあり、引き続き私の手で完結に向けて取組みたい。

(2) 立候補にあたり、新規政策の提案をされると思いますが、逆に「廃止・縮減」を検討している事業はありますか。

○現在のところ必要な事業として推進しています。

(3) 近隣市との関係について、合併を含む今後の方向性について、いかがお考えでしょうか。

○現時点では、合併を議論するような環境ではありませんが、将来を考え、準備を進めて行きたいと思います。

(4) 市議会議員の定数および待遇について、いかがお考えでしょうか。

○市議会議員の定数は松戸は近隣都市に比較して多いです。最終決定は議会で行います。市議会議員の意識の問題そして市民の意識の問題になります。

(5) 任期中に必ず解決（実現）したい重要な課題（政策）を3つ、ご記入ください。

①松戸駅及び周辺地域のリニューアル

②“文化の香りがする街”ブランドの構築

③人口増、税収増

(6) 市長になってからの4年間、松戸市に最も必要とされると思うことはなんですか。その実現のための方策と含めてご提示ください。

○市民ひとりひとりに夢があり、地域には地域の夢がある、という事です。

市役所内に『夢窓口』を設置し市民の夢実現の支援を行っていきます。

詳しくは“本郷谷けんじ・私の使命”(8P冊子)をご一読ください。

(7) あなたが市長になったときに市民が享受できるメリットをご記入ください。

○松戸に住んでいて良かった、という満足感と安心感、そして松戸市民としての誇りを手にして頂きたい。

【質問は以上です。ご協力ありがとうございました。】